平成27年(2015) 3月発行 情報誌「海陽彩都」編集室©

芸南ふれあい交流マガジン

かいようさいと

海陽

芸南ふれあい交流マガジン

彩都

NO.58
2015年
4月～

観ru 飲mu 使u
KURE
水noはなし

呉地方拠点都市地域推進協議会

平成27年(2015) 3月発行 情報誌「海陽彩都」編集室©

芸南ふれあい交流マガジン

かいようさいと

海陽

芸南ふれあい交流マガジン

彩都

NO.58
2015年
4月～

観ru 飲mu 使u
KURE
水noはなし

呉地方拠点都市地域推進協議会

観ru 飲mu 使u KURE 水noはなし

観ru mizu

◀白糸の滝

◉呉市広町の白糸の滝。どっかで聞いたことがあるんよねぇ。

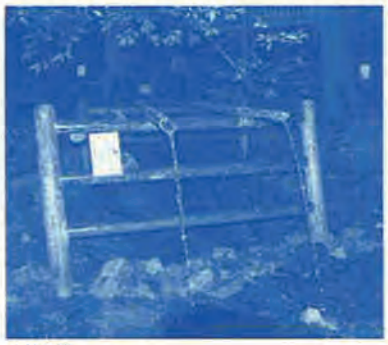
インターネットで調べてみたら、世界文化遺産に登録された静岡県の白糸の滝を含めて10カ所以上がヒットしたんよ。滝の名前は形に由来することが多く、そのため名前が重複することも多いらしい。広島県では特に白糸の滝、竜頭の滝、魚切滝が多いんと。

呉市広町にある白糸の滝は灰ケ峰の江ノ藤山（664m）を源流とする小滝川に架かる滝で、水量は少ないものの落差38mの瀬戸内沿岸では珍しい高さのある滝。垂直に落ちてくる様は清々しいよねぇ。下からは見えんけど、上段にはさらに高さ7mの滝がある。修行の滝でもあるんじゃと。白糸の滝は白糸を並べたり束ねたりした形から名づけられたそうじゃ。ちなみに竜頭の滝は竜が頭を持ち上げた形、魚切滝はここから上流には川魚がのぼれないという意味を表すんじゃと。

白糸の滝は小滝とも呼ばれとって、呉市広町と郷原町の境目あたりにある「二級滝」が大滝って言うんじゃ。二級滝は上段が落差18mの雄滝、下段が落差21mの雌滝の二段構え。二級峡の下と上では約70mの高度差があって、上から霧滝、渦滝、男滝、二級滝などの滝が次々と落ちる荘厳な滝じゃった。おう穴と呼ばれる直径10cm～10mもある不思議な穴もようけある。「藝藩通志」では〝当国一の滝〟と書いてあるんよ。でも昭和18年に二級ダムができてからは、大雨の増水時以外は全く流水のない枯れ滝になってしもうた。

近くに二つの滝があると、夫婦滝、雄滝と雌滝、大滝と小滝、姉妹滝といった名前がついとるよのぅ。

▲平成の名水百選 桂の滝＜かつらのたき＞



▲桂の滝

▲深山の滝（下段の滝）

呉市焼山町の大屋川の上流にある「深山（みやま）の滝」は、奥山にあるという意味なんじゃと。加計町の「深山峡」も同じじゃ。こっちは頼山陽が〝安芸の耶馬渓〟言うて絶賛した総延長約4kmの渓谷じゃ。

深山の滝は、上段10・5m、下段14mの2つの滝があって、幅20mもある一枚岩を流れ落ちる大滝。1979（昭和54）年に呉市の名勝に指定されとる。「文化度国郡志」には〝ひめつるの滝〟、「藝藩通志」で〝姫摺の滝〟と書かれとるんよ。戦国時代、毛利氏に滅ぼされた野間則綱の居城（姫摺城）がこの近くにあって、落城の時に姫さまが家臣と滝の上で自害したんじゃと。悲しいのぅ。

駐車場から滝までは300mほどで、歩いて数分じゃ。川遊びもできるけぇ、子ども連れも多いよ。季節や気候によるが、水量があるけぇ近くに寄ると天然のミストが降ってきて気持ちがええんじゃ。

呉市蒲刈町にある桂の滝にも、変わった言い伝えがあるんよ。ここの水はどんな病にも効くらしいで。大正4年ごろ、北前船上田丸の角平船長が不治の病を治したとか、病気が重く何も食べられなくなってもここの水は喉を通ったけぇ「末期の水」にも使われとったそうな。眼病やできもの、肩こりにも効くそうなけぇ飲んでみたいよのぅ。1994年に名水の精製所ができたけぇ、島内のおみやげ店などで水を買えるようになってええがになったわ。この水で仕込んだ藤井酒造「龍勢」（竹原市）と久保田酒造「桂の滝」（広島市）も旨いよ。被爆者の慰霊のための「原爆献水」としても知られとる。平成の名水百選（日本名水の百選）に選ばれたんで。

●白糸の滝（呉市広石内）…広電バス・郷原黒瀬線「下石内」または「石内橋」バス停下車、徒歩約30分
●二級滝…呉駅から系統番号7番の広電バス「広二級峡」バス停下車。徒歩約7分
●深山の滝（呉市焼山町）…広島呉道路（クレアライン）天応ICから車で約15分
●桂の滝（呉市下蒲刈町）…広島呉道路（クレアライン）呉ICから約50分、呉市蒲刈支所から徒歩30分

◉呉市 江田島市の主な滝

呉市	焼山町　大屋川	◉深山の滝	落差 12m＋15m
	吉浦町　吉浦大川	◉鳴滝	落差 30m　3段
	二河峡町　二河峡本流	◉男滝	落差 30m　2段
	〃　〃　右岸支流	◉女滝	落差 37m
	広町　黒瀬川右岸小滝川	◉白糸滝	落差 7m＋38m
	広町～郷原町　黒瀬川二級峡	◉二級滝　雄滝	落差 18m
	〃　〃　〃	◉〃　雌滝	落差 21m
	〃　〃　〃	◉男滝	落差 8m
	〃　〃　〃	◉渦滝	落差 8m
	〃　〃　〃	◉霧滝	落差 10m
	〃　〃　〃	◉白滝	落差 54m
	豊島　豊浜町内浦	◉雄こんの滝	落差 7m
	上蒲刈島　蒲刈町宮盛	◉桂の滝	湧水
	倉橋島　倉橋町鳴滝	◉鳴滝	落差 40m
江田島市	江田島町　長谷川	◉古鷹源水の滝	落差 10m

思ったより滝が身近にあるんじゃね 知らんかった

◉水にまつわる江田島市の民話

江田島市には水にまつわる民話がたくさん残っている。

小用浦に住む怠け者の男が偶然見つけた滝と滝壺「千の滝、千の盥（たらい）」。男は毎日通い、この水で米を作ったところ豊作となって人々を驚かせたという話。また沖美町の宝原川の上流、水源付近の泉のほとりにあった水甕を、漁師が持ち帰ろうとしたら腰が痛くなったという「神の久保の山の神」という話もある。

大柿町には、平家の落人伝説「平大臣」も伝わる。大君の大泊で平家の一族が重い病で亡くなった。ある祠の前に水が湧き、眼病や胃病、皮膚病に効くと評判を呼んだ。しかし次第に人が構わなくなって枯れてしまい、時折火の玉がいったりきたりしているそうな。

能美町の新宮では、気立てのよい娘・お萬が亡くなったデミ（泉、水源）がある。どんな日照りの年も泉は枯れることがないのは、おまんさんが守ってくれているからだと「お萬ごろしの泉」と呼ばれている。

「高田村の湯田」の清水はかつては湯が沸いていた。ある日によそ者が汚れ物を洗ったら冷たい水になってしまったという話。よそ者を責めるのではなく、みんなが使うものは大事に使おうと教えてくれている。

※名水、神水、霊水、浄水、清水、と色々とおいしい水の呼び名は変わります。
ただし、これらの水は必ずしも、保健所などで検査され、衛生上問題ないと保証されている物ではありませんのでご注意を。

海陽彩都
呉市ふれあい交流マガジン

呉の酒は旨い！

飲mu
mizu

全国新酒鑑評会で金賞に輝いた。その秘密のひとつに…

酒類総合研究所（東広島市）が毎年行っている「全国新酒鑑評会」平成25年酒造年度で、呉市にある4つの酒蔵が入賞した。（表1）旨い酒造りに欠かせんのが仕込み水。呉は水がええんよ。

◉酒造りに挑戦させた呉の水

仁方地方から三原地方までの瀬戸内海沿岸地方は広島酒発祥の地。呉市仁方にある「宝剣酒造」は、製造醸造内に名水がある。野呂山の山裾にあって、その伏流水が1日20トンも湧く。飲んでも旨いけぇ、珈琲に使って時間がたっても旨い。天保5年からこの名水で酒を造っとるんじゃと。金賞に選ばれた「大吟醸　宝剣」は、ミネラル分が少ない軟水の宝剣の水が米の旨みをしっかり引き出しとる。

「雨後の月」で有名な相原酒造も仁方にある。明治8年に創業し、小さな蔵ながら県内でもいち早く高級酒造りに積極的に取り組んだ酒蔵じゃ。平均精米歩合は54%、県内でもトップクラスなんじゃ。「大吟醸　雨後の月」も金賞に選ばれた酒で、香り豊かで米の旨みもじっくり味わえてのどごしもええ。これも呉の水の力じゃろうて。

呉の酒いうたら三宅本店の「千福」が有名よ。全国新酒鑑評会で吾妻庫と呉宝庫それぞれの「黒松　千福」の2つが金賞に選ばれた。三宅本店は明治35年から酒造りを始め、明治、大正の時代を経て、海軍に清酒を納入して大きく発展した。創業当時は三宅本店の傍らを流れる小さなせせらぎの軟水を蔵に引き込んで精米に利用。地下を流れる伏流水で新たな酒を仕込んだ。現在の仕込み水は敷地内にある井戸からくみ上げとる。灰ケ峰の伏流水で中軟水なんと。酒造りの工程すべてをこの地下水でまかなっとる。

◉辛口なのに甘い酒！

呉市音戸町には、華鳩（はなはと）で知られる　榎酒造がある。全国で初めて高級酒の「貴醸酒」を醸造した蔵として有名じゃ。仕込み水は呉の主な蔵元が使う水と違うて、音戸の水は京都の伏見に似た水質の硬水なんじゃと。じゃけぇ、日本酒度はプラスなのに甘く感じる酒が出来てしまう。水が酒の味わいに大きな影響を与えとることがよう分かる。

◉全国が度肝を抜いた軟水の酒造り

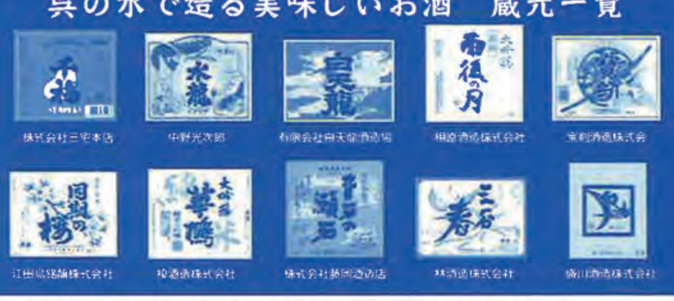
酒造りは、硬水（硬度が6~8）の「宮水」が湧く兵庫の灘で江戸時代から栄えた。広島もそれを真似て造っとったんじゃが、どうもうまくいかん。広島の水は県内のほとんどの井戸で硬度は3~6の軟水。灘の宮水に比べて発酵力が弱いために、甘口で日持ちしない悪い酒になりやすかった。

この軟水という弱点を個性にしようと奮闘したのが、三浦仙三郎さんじゃ。〝広島酒の恩人〟と言われとる。安芸津駅から徒歩10分、榊山八幡神社（東広島市安芸津町三津5513）に銅像が立っとるよ。隠れた桜の名所じゃけぇ、この春にでも行ってみんさいや。

三浦さんは幕末に今の東広島市安芸津町に生まれ、明治時代を生きた。灘の醸造方法を真似る今までの方針を全く変えて、麹づくりを探求し、軟水仕込みによる酒造り「軟水醸造法」を完成させた。

明治40年に開催された第1回清酒品評会では、広島の酒が酒どころの灘や伏見を抑えて優秀賞の1位をとるまでにしたんじゃ。これによって広島の酒はふくよかでキメの細かい新しい味わい酒として知られるようになった。灘の男酒に対して、広島の女酒じゃ。じっくり味わいたい。

呉の水で造る美味しいお酒　蔵元一覧

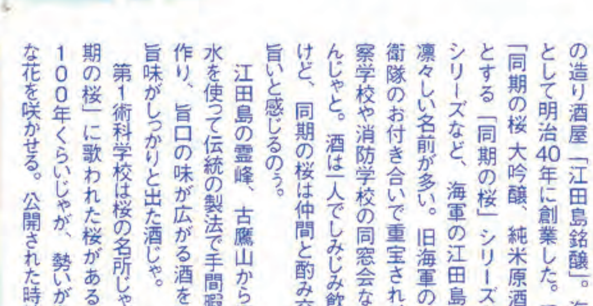


協力：広島県酒造組合・広島県酒造協同組合　※呉方面抜粋　ラベルは蔵元の代表銘柄です。

海軍とともに発展した江田島唯一の造り酒屋

貴様と俺とは　同期の桜

友　遠方より来たる　また楽しからずや



旧海軍兵学校、現在の第1術科学校から歩いて5分のところにある、江田島唯一の造り酒屋「江田島銘醸」。海軍御用酒として明治40年に創業した。看板商品は「同期の桜 大吟醸、純米原酒」をはじめとする「同期の桜」シリーズや、「古鷹」シリーズなど、海軍の江田島ならではの凛々しい名前が多い。旧海軍の同窓会や自衛隊のお付き合いで重宝され、現在は警察学校や消防学校の同窓会などで人気なんじゃと。酒は一人でしみじみ飲むのもええけど、同期の桜は仲間と酌み交わすと一層旨いと感じるのぅ。

江田島の霊峰、古鷹山から湧き出る軟水を使って伝統の製法で手間暇かけて麹を作り、旨口の味が広がる酒を造る。米の旨味がしっかりと出た酒じゃ。

第1術科学校は桜の名所じゃが、軍歌「同期の桜」に歌われた桜があるんよ。樹齢100年くらいじゃが、勢いがあって見事な花を咲かせる。公開された時は必見じゃ。

http://www.doukinosakura.jp/

江田島銘醸株式会社

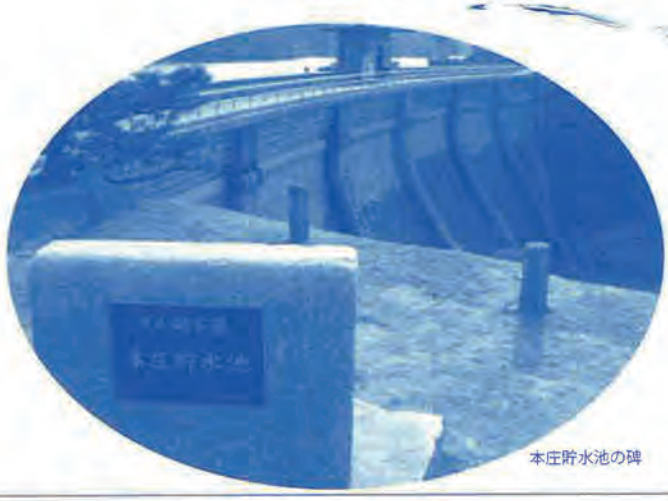
海上自衛隊<旧海軍兵学校>

◆観光施設 江田島銘醸
見学／可
体験メニュー／酒蔵見学
10月~12月可　1月~3月（見学不可）
ご案内／創業明治40年
商品／純米原酒「同期の桜」、大吟醸「同期の桜」、大吟醸熟成酒「古鷹」
駐車場／7台
予約／要予約
営業時間／午前9時~午後5時
定休日／不定休
住所／江田島町中央2-27-1
TEL／0823-42-0001
広島呉道路（クレアライン）呉ICから約50分

海陽彩都
音楽ふれあい交流マガジン

使u mizu

今も市民を支える旧海軍が築造した水道施設


本庄貯水池の碑

本庄水源地堰提

◉旧海軍の余水分与で始まった市民給水

呉の水の歴史は、旧海軍との関係が深い。市民給水は旧海軍が旧海軍施設への給水を目的にした専用施設「呉鎮守府水道」からの余水分与で始まった。呉の水道は戦前は旧海軍とともに発展し、戦後は「平和産業港湾都市」として呉市が国から水道施設の譲与を受け、今の呉市水道の一部を支えている。二河峡公園にも、呉鎮守府の軍用水道施設が残っとる。1889年に築造された石造りの坑門で、上部に「呉鎮守府水道」と刻まれた標石があるよ。

平和産業港湾都市づくりの一環の企業誘致で、東洋パルプ（現、王子マテリア(株)）へ給水することになり、呉市の工業用水道事業が始まったんじゃ。

呉市の水道はもうすぐ100周年を迎える。平成25年4月末現在で給水普及率は99％と「市民皆水道」に後一歩じゃ。工業用水道事業は84・4％の契約率なんじゃと。

◉約百年現役の「本庄水源地」全国初の国の重要文化財

呉市焼山北、斜面に植木で「水を大切に」と記された「本庄水源地」。大正7年4月1日、この本庄水源地が築造され市民給水が始まった。全国で34番目の近代水道じゃ。平成11年に、現在も稼働している水道施設としては全国初の「国の重要文化財」に指定され、17年3月には「ダム湖百選」に選ばれた。

この堰堤は長さ97m、高さ25mもあり、完成当時は東洋一を誇る大規模なものじゃったんよ。外観は花崗岩の切石が丹念に築かれ、アーチ曲線が取り入れられた。重厚な中にも柔らかさもあって美しい。旧海軍の土木技術の粋を集めた施設よのう。

湖面には神社が祀られた島があり、地元では「水神さん」と呼ばれとる。周囲には皇居周辺と同じ「ねじれ松」が数十本も植えられとる。桜の名所としても有名で、4月上旬～中旬には桜が約300本が咲き、一般開放される。

◉水汲み男が運んだ『いなり水』

呉市は沼地を埋めたてたところが多く、井戸水は汚れて飲めんかった。そこで、人々は〝いなり水〟をこうとったそうじゃ。二河川の辺りに稲荷神社があり、名水がわいとった。この水を売る水売り業者がおったんよ。1カ月60銭、豆腐1丁が2銭の時代じゃけ、水が貴重なもんじゃったことがよう分かる。

水くみは1日も欠かせない家事で、水を持って道を往復するのは重労働じゃった。裕福な商家では水汲み男を雇とった。家から水汲み場の距離の長短は、結婚の条件の一つになるほどじゃったんと。水道の普及とともに水売りの姿も見んようなったの。

呉市民にとって水は貴重なもんじゃった。「水を大切に」せんといけんのう。

太田川の水を江田島へ 夢の海底トンネル

前早世浄水場築造工事

通水記念碑

排水管布設工事

海底水道管布設工事

島で急傾斜地の多い江能地区（当時の江田島町、能美町、沖美町、大柿町）では、永年、水不足に苦しんできた。元々水源が乏しいうえに、わずかな湧き水も明治21年の旧海軍兵学校の設立以来、軍用水道として使われてきた。家庭では個人の井戸や共同井戸、井戸のない家はもらい水をしたり、風呂をわかしたら近所に伝えて風呂に入るのをすめたそうじゃ。夏場や渇水期には飲料水も足りないこともたびたびで、雨水に頼ることもあった。伝染病の恐れや水汲み労働の解放など、上水道の創設は島民の命にかかわる切実な願いじゃった。

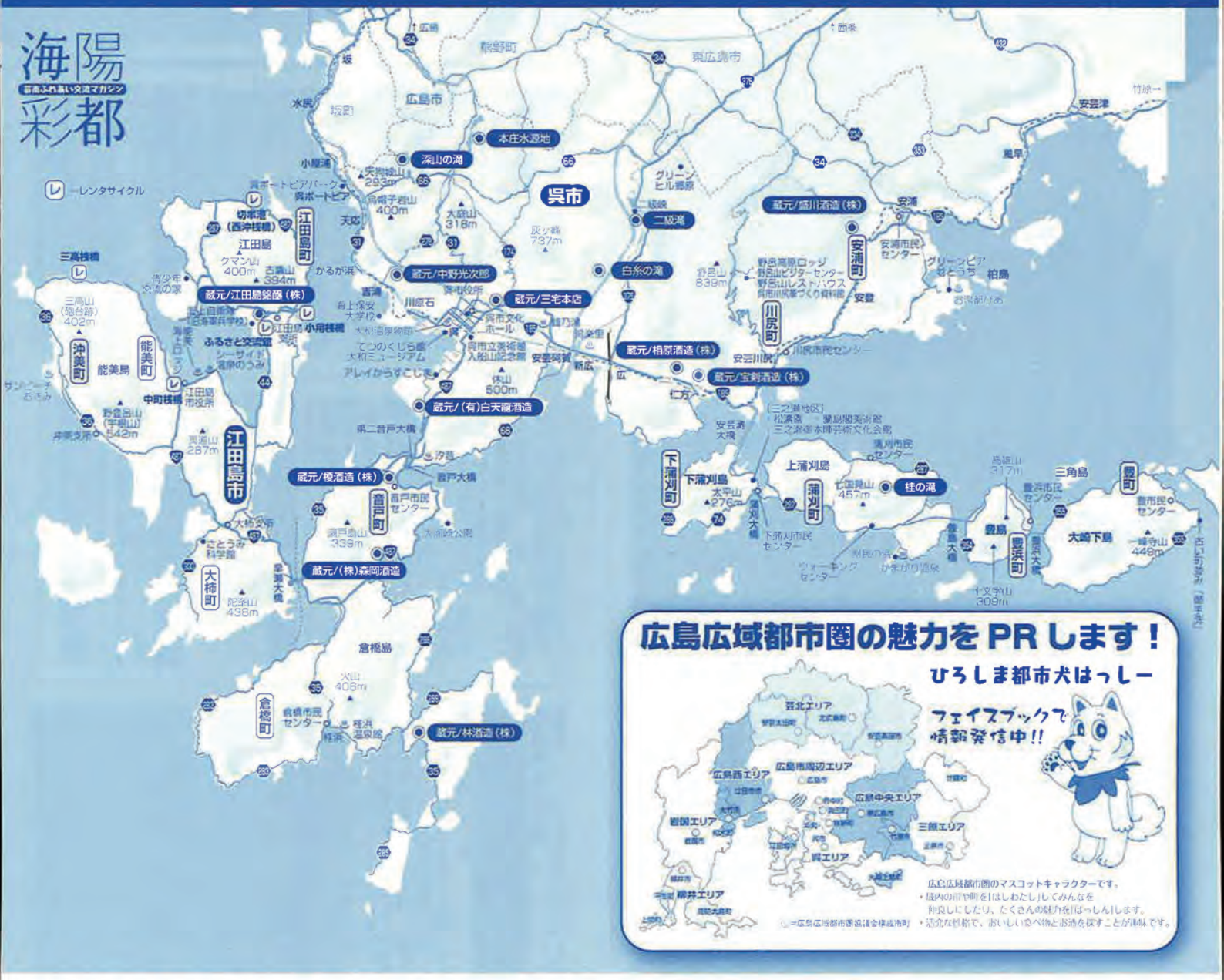
昭和36年、広島県で呉市の工業地帯まで送る工業用水道が計画された。これに江能4町で便乗して水道敷設に取り組むことになった。つまり「太田川から海底トンネルで水を運ぶ」という壮大な計画。島民の誰もが目を丸くしたじゃろう。

取水口は広島市東区の牛田の水門。山沿いに水道を敷設して、呉市天応町と旧江田島町高須間の海底水道管を敷設した。深いところで水深38m、距離は1840m。水道管は海中で接続して海底に沈めた。海底にはヘドロが堆積しているので、鉄筋を打ち込みそれにくくりつけて動かないようにした。この大工事が約3年で完了したことには本当に驚く。前早世に通水記念碑が立つとる。

そして40年6月から家庭に給水された。本管から家庭につなぐ支線の施設費として各家庭で自己負担金約8,000円が必要だった。月々の貯金を呼び掛けたが、「貯金をしてまで…」「井戸があるから」など進展しない。困り果てた当時の土木課長がひらめいたのが、主婦の力を借りようという案じゃった。台所をあずかり水の不自由に泣いている主婦なら、水道の必要性を十分に理解してくれるだろう、と。婦人会に相談したところ、江能上水道事業に賛成し、貯金の世話を引き受けてくれた。婦人会が各家庭を回って集金したそうじゃ。

写真提供：江田島市企業局水道事業

芸南　おでかけマップ　水の旅



歴史探訪

納涼船 トビキリ丸

第7回ラムネ鑑評会で名誉賞

写真提供：大和ミュージアム

大正14年、創業当時からの定番商品。

海軍さんの疲れを癒したシュワシュワ、甘～い「ラムネ」

海軍さん達が厳しい訓練の疲れを癒やした、シュワッと甘く爽やかなラムネ。戦艦大和には「ラムネ製造室」があって、1日に5000本程度を供給したという話が残っとる。大和の乗組員が約2000人、1日1人2本ほどの勘定じゃ。海の上での生活にとって水は貴重品。下官は飲み水に困り、露天の甲板で夜露を集めて飲むこともあった。その上、潮をかぶる任務はのどがよう渇く。シュワシュワした炭酸と甘い飲み物が、海軍さんの疲れを癒やしたことじゃろう。帝国海軍の時代には艦内生産が奨励され、大和ではアイスクリームもつくられた。

ラムネは二酸化炭素と水、砂糖があったら作ることができる。艦内には消火用に二酸化炭素が積んであったけぇ、ラムネ作りの環境は整っていた。そこで作り方を指導したのが、海軍御用達の業者として出入りしていた中元庸さん。「トビキリ」のロゴで有名な㈱中元本店（呉市三条）の創業者じゃ。丁稚奉公から戻ってきた庸さんが大正14年、清涼飲料水製造販売を始めた。昭和7年には第7回ラムネ鑑評会で名誉賞を受賞している。

旧・呉海軍に伝えた味は、「呉大和ラムネ」で再現された。甘味と酸味のバランスがええあんばいで、何本飲んでも飽きん味じゃ。呉の水道水が使われてとって、呉の水がトビキリうまい証拠じゃのう。同社は創業者の「トビキリ上等なものをつくりたい」という思いを受け継いで、海人の藻塩をつかった「しおラムネ」や、千福の仕込み水で灰ヶ峰の伏流水を使ったレモネード「大正檸檬」など開発を続けとる。

協力：中元本店　http://www.tobikiri-n.com/ramune.html

※イベントの開催については主催者へお問合せください。

4月から9月に行われる芸南のイベント情報です。

ご家族や友達と出かけてみませんか？

江田島市
3月28日㊏・29日㊐・4月4日㊏・5日㊐

海上自衛隊第1術科学校一般公開

敷地内に植えられた650本の桜が一般公開される。「同期の桜」と称される樹齢100年のソメイヨシノも含まれる。（指定場所での飲食は可能であるが飲酒は禁止）■海上自衛隊第1術科学校（旧海軍兵学校）■時間／9時30分（予定）～16時30分■料金／無料☎0823・42・1211

呉市
4月19日㊐
川尻町

野呂山山開き

「かわじり」の魅力に触れながら楽しめる春恒例のイベントです（神楽・丸太切り大会・宝さがし等）■場所／野呂山山頂（野呂高原ロッジ横グラウンド）■時間／9時30分～14時（予定）▼野呂山ビジターセンター☎0823・70・5339

江田島市
4月19日㊐・6月21日㊐・8月上旬（夜市）

みなとオアシスえたじま

江田島の農産物・鮮魚・特産品の販売などを行う。■場所／小用みなと公園■時間／9時～（8月のみ 17時～）▼みなとオアシス江田島運営協議会えたじまサポートプラザ協議会☎0823・42・0168

呉市
4月22日㊌～6月22日㊊まで
下蒲刈町

所蔵品展「岡崎勇次展」

因島出身で広島の美術界をリードした岡崎勇次が1970年代から80年代にかけて「黒から白へ」をテーマとして描いた風景画を中心に展示します。■場所／三之瀬御本陣芸術文化館■時間／9時～17時■料金／（一般）500円、（高校生）300円、（小中学生）200円▼三之瀬御本陣芸術文化館☎0823・70・8088

呉市
4月25日㊏～6月1日㊊まで
下蒲刈町

「秋野不矩展」

春季特別展として、京都の日本画壇を中心に活躍した日本画家・秋野不矩の画業を紹介する展覧会を開催します■場所／蘭島閣美術館■時間／9時～17時■料金／（一般）500円、（高校生）300円、（小中学生）200円▼蘭島閣美術館☎0823・65・3066

江田島市
4月26日㊐

第6回江田島手づくり市

島の特産品に花や野菜と美味しい食べ物、たくさんの手づくり品が集まって、光源寺の境内が小さな市場となる。■光源寺■時間／10時～15時■料金／無料▼えたじま手づくり市実行委員会☎0823・45・2422

呉市
4月29日㊌祝
蔵本通り一帯

第58回呉みなと祭

総勢約3，000名の大パレードや、多種多様なステージ行事、いろいろなものが味わえるバザールコーナーなど、内容盛りだくさん！■場所／呉市蔵本通り一帯■時間／10時～18時（予定）▼呉まつり協会（呉商工会議所内）☎0823・21・0151

呉市
5月9日㊏

第4回瀬戸内安芸灘とびしま海道ウオーキング大会

呉市下蒲刈町をスタートし、安芸灘とびしま海道を巡って、今治市関前岡村（30kmコース）と呉市豊町御手洗（25kmコース）をゴールとするウオーキング大会を開催します。瀬戸内のミカンの花咲く七つの島を結ぶウオーキング大会です。各島々から望む瀬戸内の景色は抜群!!ご家族、ご友人をお誘い合わせの上、ぜひ、ご参加ください。■場所／瀬戸内安芸灘とびしま海道■時間／受付8時 開会式8時45分 スタート9時■料金／1，500円（ゴールからスタート地点までのバス代を含む）▼ウオーキング大会事務局（呉市豊市民センター）☎0823・66・2131

呉市
5月30日㊏
川尻町

「音楽の玉手箱」ロビーコンサート〝オカリナ〟

森岡桂子・terakoによるオカリナ演奏■場所／川尻まちづくりセンター3Fロビー■時間／12時～12時30分▼川尻まちづくりセンター☎0823・87・3311

江田島市
5月30日㊏・31日㊐

江田島SEA TO SUMMIT2015

株式会社モンベルが全国で開催しているカヌー、自転車、ハイクで水辺から山頂を目指し、自然の循環を体感する環境スポーツイベント。31日は大会会場でカヤック体験等ができる。■場所／30日（土）おきみふれあいセンター：14時～31日（日）サンビーチ沖美：7時～（体験は10時～）■料金／10，800円（環境シンポジウムは無料）▼江田島SEA TO SUMMIT実行委員会☎0823・40・2762

呉市
6月27日㊏
川尻町

「音楽の玉手箱」ロビーコンサート〝マリンバ〟

若き音楽家によるマリンバとパーカッションの演奏■場所／川尻まちづくりセンター3Fロビー■時間／12時～12時30分▼川尻まちづくりセンター☎0823・87・3311

呉市
7月18日㊏
倉橋町

第8回くらはし遣唐使船まつり

かつて遣唐使らが寄港したとされる桂浜において、遣唐使行列の再現や各種屋台、地域芸能などのステージイベント、約3，000発の海上花火大会が行われます■場所／倉橋町桂浜■時間／16時～20時▼くらはし遣唐使船保存会事務局☎0823・53・1111

呉市
7月19日㊐
倉橋町

第16回アクアスロンくらはし大会

「日本の渚百選」に選ばれた桂浜を発着点として、水泳とマラソンの複合競技であるアクアスロン大会を開催します■場所／倉橋町桂浜■時間／7時～13時30分■参加費／必要■参加申込／必要▼アクアスロンくらはし実行委員会事務局☎0823・50・1003

江田島市
7月下旬～8月上旬

サマーフェスタ江田島2015

海上自衛隊第1術科学校を開放し、花火大会、盆踊り大会、特産品売店などのイベントを実施予定■海上自衛隊第1術科学校（旧海軍兵学校）■時間／未定■料金／無料▼サマーフェスタ江田島2015実行委員会（江田島市企画振興課）☎0823・40・2762

呉市
8月1日㊏
呉港湾内

第38回呉海上花火大会

数千発の花火が呉湾海上で壮大に打ち上げられます。夏の夜空に打ち上げられる大輪の花火をぜひ、お楽しみください■場所／呉港湾内■時間／20時～（予定）▼呉まつり協会（呉商工会議所内）☎0823・21・0151

江田島市
7月25日㊏（予定）

おかげんさんまつり

宮島の管弦祭にちなんだ祭り。川面に浮かぶ明かりを灯した麦わら舟が幻想的■江田島町切串長谷川周辺■時間／17時～（予定）■料金／無料▼おかげんさんまつり実行委員会☎090・8061・0674（越野）

おかげんさんまつり

江田島市
8月上旬（1泊2日）

夏休みちびっ子カヌー&寺子屋体験インえたじま

自然いっぱいの江田島で、カヌーや光源寺での寺子屋の体験で楽しい思い出を作ることができる。■長瀬海岸，光源寺など■時間／未定■料金／5，000円程度（予定）▼江田島市観光協会☎0823・42・4871

呉市
毎月第3㊏
下蒲刈町

蘭島閣ギャラリーコンサート

4月／川本睦子（ジャズ・ヴォーカル）ジョナサン・カッツ（ジャズ・ピアノ）5月／中嶋彰子（ソプラノ）服部容子（ピアノ）、6月／店村眞積（ヴィオラ）小山京子（ピアノ）、7月／藤木大地（カウンターテナー）松本和将（ピアノ）、8月／亀山勝子（ソプラノ）亀山法男（ピアノ）、9月／御喜美江（アコーディオン）■場所／蘭島閣美術館■時間／18時半開演■料金／（一般）1，500円（高校生以下無料）▼蘭島文化振興財団事務局☎0823・65・2029

江田島市
毎月第3㊏

地産地消市場（新鮮野菜販売）

地元農家が集まって新鮮な地物野菜を露天市場で販売します。5月には、収穫体験（有料）ができる地産地消まつりを実施します。■タカノス交流広場（江田島町切串四丁目）■時間／9時30分～売切れ次第終了■料金／無料▼江田島市北部農産物生産販売研究会（江田島市農林水産課内）☎0823・40・2770

江田島市
9月下旬（1泊2日）

秋の江田島みんなでサイクリング

サイクリングを通じて江田島の自然を感じながらコミュニケーションを深めることができる。また、交通ルールを守ろうとする意識を高めながら安全に自転車に乗ろうとする意欲を高める。■国立江田島青少年交流の家■時間未定■料金／2，000円程度（予定）▼国立江田島青少年交流の家☎0823・42・0660

あのまち このまち イベント情報

※イベントの開催については主催者へお問合せください。

グリーンヒル郷原のイベント

▼グリーンヒル郷原
☎0823・77・1025

5月17日(日)

プリザーブドフラワー講座

プリザーブドフラワーをポットにアレンジ■時間／10時30分～14時■参加費／2,500円（食事付）■参加申込／（申込期限／4月24日から、定員になり次第終了）

7月26日(日)

親子ふれあい工作教室

水鉄砲・万華鏡作り（予定）■時間／10時～14時■参加費／800円（食事付）■参加申込／（申込期限／6月23日から、定員になり次第終了）

9月27日(日)

親子ふれあいウォーキング大会

二級ダム・黒瀬川周遊コース（予定）■時間／9時～13時■参加費／500円（食事付）■参加申込／（申込期限／8月21日から、定員になり次第終了）

円光寺 雅彦

松田 華音

文化施設からのお知らせ

◎呉市文化ホール

▼（公財）呉市文化振興財団
☎0823・25・7878

5月17日(日)

特撰落語会

三遊亭 小遊三・春風亭 小朝 二人会

三遊亭 小遊三

人気番組笑点でおなじみの小遊三と落語ブームの火付け役 小朝が競演。呉の高座を爆笑の渦に巻き込みます。■開演／14時（開場13時30分）■全席指定（税込）S席4,200円、A席3,200円

7月4日(土)

ミュージカル シンデレラ ～美しい音楽とバレエで綴る〝幸せ〟の物語～

■劇団東少によるファミリーミュージカル。美しいステージと涙と笑いの感動のステージをお楽しみください。■開演／15時（開場14時30分）■料金／2,500円

春風亭 小朝

7月12日(日)

2015年新人コンサート

■呉市に在住または呉市出身で、平成25年度から14年度に音楽関係の学校を卒業した人によるコンサート。■開演／（未定）■料金／無料（要整理券）

7月19日(日)

広島交響楽団 第25回呉定期演奏会

チャイコフスキーとラフマニノフ、人気の高いロシアふたりの巨頭による作品は、切ない愛しいメロディーに溢れています。呉にゆかりの円光寺雅彦、ロシアで研鑽を積み、ドイツ・グラモフォンとの契約で注目を集める松田華音の共演にご期待ください。■開演14時30分（開場14時）■全席指定（税込）S席3,700円、A席3,200円、B席2,700円、学生1,000円

劇団東少

9月18日(金)

松竹大歌舞伎

■出演／中村獅治郎、坂田藤十郎、市川左團次、中村扇雀ほか■開演予定／①12時（開場11時30分）②16時30分（開場16時）■料金／有料（未定）

◎呉市立美術館

▼呉市立美術館
☎0823・25・2007
◆入場時間／10時～17時（入館は16時30分まで）
◆休館日／火曜日

呉市立美術館

4月18日(土)～5月31日(日)

特別展 魯山人の宇宙―魂を剥る(えぐる)美が欲しい―

笠間日動美術館の魯山人コレクション85点を展示。■料金／一般1,000円（800円）、高大生600円（500円）、小中生400円（300円）、敬老割500円※（ ）内は一般前売及び20名以上の団体料金、親子料金（小中生と保護者が入館する場合）、敬老割は呉市内在住の70歳以上（要証明）

纐部花器

5月2日(土)～5月6日(水)（振休）

特別展 関連イベント 陶器市

呉市周辺で作陶する個人作家の作品を販売。■時間／10時～16時30分■料金／特別展観覧者が対象

5月10日(日)

特別展 関連イベント 記念茶会 ―至高の和菓子とともに―

清水ケ丘高校茶道部による呈茶。先着120名。■時間／10時30分～15時30分■料金／特別展を観覧し、茶券150円を購入した方

5月17日(日)

講演会 関連イベント「魯山人の生きざま」

魯山人の孫で陶芸家の北大路泰嗣さんの講演会。■時間／14時～15時30分■料金／特別展観覧者■参加申込／必要（定員60名。当日受付は先着順）

海陽彩都
芸南ふれあい交流マガジン

※イベントの開催については主催者へお問合せください。

6月6日㊏〜7月27日㊊

呉市立美術館コレクション展Ⅰ

「呉市美名品展―文化勲章受章者・文化功労者を中心に―」

昭和57年の開館以来、収集してきたコレクションより、文化勲章受章者・文化功労者を中心に紹介。
■料金／一般300円（240円）、高校生180円（140円）、小中生120円（90円）　※（　）内は20人以上の団体、呉市内の小・中・高校生は無料）

荻須高徳「洗濯場」/1977年

7月30日㊍〜9月28日㊊

呉市立美術館コレクション展Ⅱ

「KURE ZOO ―美術館の動物たち―」

夏休み企画として親しみのある動物たちをテーマにした作品を紹介します。
■料金／一般300円（240円）、高校生180円（140円）、小中生120円（90円）　※（　）内は20人以上の団体、呉市内の小・中・高校生は無料）

星加哲男「ZOO」/1981年

◎入船山記念館

▼入船山記念館
☎0823・21・1037
◆入館料／一般250円、高校生150円、小中学生100円

6月6日㊏

塔時計旋律オープニングコンサート

入船山記念館の塔時計メロディが「時の記念日」から、昨年（第33回）の旋律募集の優秀賞受賞曲にかわることを記念して、受賞曲を披露するピアノコンサート
■入船山記念館 旧呉鎮守府司令長官官舎洋館部客室■時間／11時〜
■料金／無料（但し、入館料が必要）

6月26日㊎〜28日㊐

金唐紙制作体験

旧呉鎮守府司令長官官舎洋館部の壁紙として使用されている全国でも珍しい「金唐紙」を国選定保存技術保持者である上田尚氏の指導のもと、制作体験できるワークショップ■入船山記念館■時間／10時〜15時
■参加費／2,500円（材料代）

江田島市文化施設からのお知らせ

6月上旬

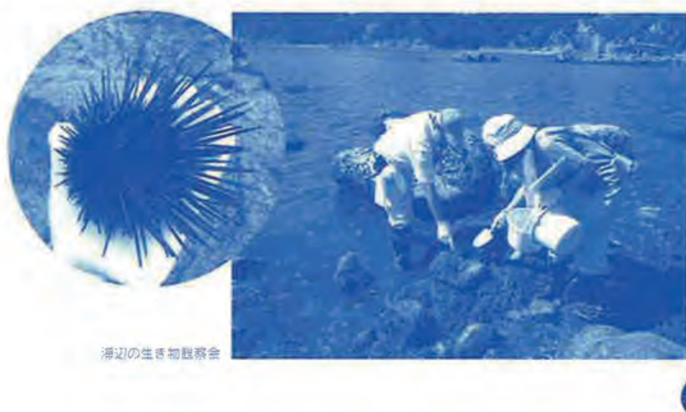
江田島市文化団体交流発表大会

江田島市文化協会会員が日ごろから練習を積んできた成果を発表する。当日は50団体約250人が出演し、大正琴や民謡・コーラスやカラオケやフラダンス、新舞踊など盛りだくさんの内容。■会場／江田島公民館（予定）■10時〜（予定）
■料金／無料▼江田島市文化協会
☎0823・40・3037

毎月1回程度

海辺の生き物観察会

海辺を歩きながら、ウニやヒトデ、カニなどの生き物たちを探し観察する。"知って知らない海辺の生き物たち"の不思議な世界や海辺の環境について学べる。
※さとうみ科学館ではアクアギャラリー内で海辺の生き物を展示している。
■江田島市内の海辺■13時30分〜（予定）
■料金／無料▼さとうみ科学館
☎0823・57・2613


海辺の生き物観察会

読者の広場

年に何度か広島旅行をしています。子供の頃、呉周辺に住んでいたので、呉にはよく遊びに行っていました。とても懐かしい思い出がたくさんで、毎回のお決まりコースです。
「海陽彩都」は初めて手に取りました。内容がとてもおもしろく、ホームページでバックナンバーも読ませてもらいました。
（ゆかち・35才・岡山県新見市）

呉に長年住みながら、海陽彩都の存在を初めて知りました。しかも呉ではなく、広島からの帰り、バスセンターで偶然手にして帰りのバスの中で読んで野呂牧場遊園、野呂山スピードパークと本当に懐かしい記事にほっこりしました。帰ってすぐに子どもの頃の写真を探し、野呂牧場遊園の長い滑り台のところで撮った写真、それからポニーに乗った写真を見つけました。ほんとに楽しかった思い出がよみがえりました。ゲンゴロウ島やこがね丸は行った事はありませんが、うっすらと聞いた記憶があります。懐かしいページの次には芸南おでかけマップがあり、ちょうど秋の江田島サイクリングを企画中だったのでこちらも興味深く読ませていただきました。野呂山の記事を読んで思い出したのが、音戸大橋の料金所のこと。確か橋の真ん中へんに、料金所がありましたよね。今見ると、この橋のどこにあったのかと思うくらい不思議です。写真があったらぜひ、次の海陽彩都に載せてください。
（鶴村　美恵子・52才・呉市広横路）

江田島在住で、いつも楽しく読んでます。今江田島は若い人が集まれる場所や施設がないため、活気がありませんが、この冊子を通していろんな地域の人に江田島を紹介してもらえて、毎回嬉しく思っています。これからももっともっと楽しい冊子が出来るのを楽しみにしてます。
（上向井　義明・50才・江田島市能美町）

今回旅行で初めて呉に訪れ、帰りの駅で海陽彩都を手にし、帰りの新幹線で拝見しました。今号の記事には私の生まれた頃の呉の様子があり、どこか懐かしさを感じました。また、イベント情報には多くのイベントが掲載されていて、また、いつか呉に行きたくなりました。表紙のイラストもいい感じです！
（牧野　常夫・47才・千葉県富津市）

まず、すぐに「海陽彩都」だと思わなかったです。「何？」と手に取って見ました。内を見たら、主人と年に数回、郷原から、野呂山にそして川尻にとドライブするとき、いつも野呂山には、遊園地があって、動く展望台もあって遊びに来てたんだ！と言われていた証拠写真を見付けてうれしくなりました。
（夢K子・53才・呉市倉橋町）

野呂山に遊園地があったことを知り時代を感じその時のことをなつかしく思い出した人が多くおられたことと思います。こがね丸のことは話として聞いていました。大きな船であったことをNo・57で写真を見てレストラン海上ホテルだったのだと知りました。イベント情報は参考になり、ありがたいです。ありがとうございました。
（池田　静子・70才・江田島市江田島町）

本誌が出る頃になるとおいてありそうな所によく行きます。本月号の野呂山の遊園地とてもなつかしく子供と行った事を思い出しました。しかし、前月号までの方がとても保存にも便利でした。
（北崎　利正・80才・呉市豊浜町）

ピンバッジを「名札」につけて窓口に出ています。呉市の職員とみまちがえられることもありますが、呉市と国がピンバッジで一緒の気持でサービスにあたることで、イメージアップにつながればと思って頑張っています。
（西本　勝昭・62才・呉市川尻町）

編集後記

今回の特集は「水」。水のあるところにはたくさんの伝説が残され、人々が水の確保に心を砕き大切にしてきたかをしみじみと感じました。また、水の歴史をたどることで旧海軍の街としての発展も見えてきました。
撮影に行った蒲刈町で、桂の滝の水を飲んでみました。無味無臭ですがほのかな甘みあり、喉をす〜っと落ちて行きます。「さすが、どんな病にも効くと伝わる水」と納得し、思わず箱入りを手に入れました。そして、何といっても酒。軟水で造られる芸南地方の酒は、米の旨味を感じるふくよかでキメのこまかい女酒。名水を片手に、芸南の酒を飲み比べてみましょうか。

表紙デザイン（岡部ヒロシ）

特集中にある指定のマークにスマホをかざすと動画が見られるよ！

①無料アプリ COCOAR2（ココアル）を ダウンロード

無料アプリ COCOAR2

②COCOAR2 を起動しスキャンマークにタッチ

③マーカーの上にスマホをかざし続けると動画が再生されます。ダウンロード後は履歴から再生できます。

iPhone や iPad を お持ちの方は

Android 端末を お持ちの方は

滝 TAKI

NO.58 の アイコンは これ！

2 ページ目の上にあるアイコンに スマホをかざしてね。

※ IOS をご利用の方は App Store より、Android をご利用の方は Google Play より、「COCOAR2」と検索し、新アプリのダウンロードをお願い致します。アプリダウンロードや動画閲覧時等のネット接続料金は、ご利用者様負担となります。

呉の魅力・お宝90選 イベント・祭り・風習編 をプレゼント！

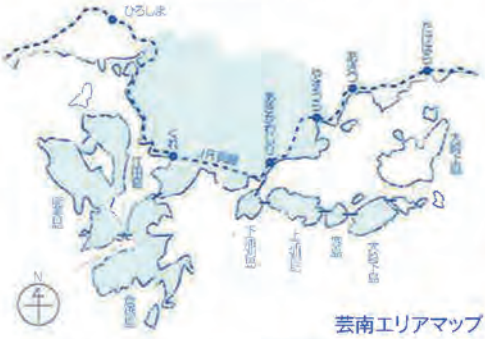
5 名様に！

■応募方法 / はがきに「呉の魅力・お宝90選」希望と書いて、住所・氏名年齢・職業・電話番号、そして本誌に対するご意見、ご感想をお書き添えのうえ、下記までお寄せ下さい。

※お便りの感想など本誌（読者の広場）でご紹介させていただくことがあります。匿名希望の方は、あらかじめペンネームを御書き添えください。
※ご記入いただいた個人情報は他の目的では使用いたしません。

●あて先 /〒737-8501　呉市中央 4 丁目 1-6
呉市企画情報課内「海陽彩都」プレゼント係
※メールでの応募も受け付けています。
件名に「海陽彩都 No.58 プレゼント係」と入力し、次のアドレスまで
E-mail:kikaku@city.kure.lg.jp
★締切り／平成 27 年 9 月 30 日 (水)
★発表／プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

「海陽彩都」とは、海に面した暖かい地域「海陽」と、" 豊かな自然の彩り " を「彩都」で表現した言葉。呉市・江田島市を中心にこの地域の四季折々の魅力を紹介する、芸南ふれあい交流マガジンです。



芸南エリアマップ

海陽彩都 芸南ふれあい交流マガジン

発行：呉地方拠点都市地域推進協議会

呉市総務企画部企画情報課
〒737-8501　広島県呉市中央 4 丁目 1-6
E-mail　kikaku@city.kure.lg.jp
海陽彩都　No.58 平成 27 年（2015）3 月発行

●ホームページでバックナンバーがご覧いただけます。
URL http://www.city.kure.hiroshima.jp/~kaiyousaito/

編集協力：株式会社ユニックス　制作室

★本紙掲載の記事地図・写真・地図・イラストなどの無断転載を禁じます。

★この冊子は再生紙を使用しています。